

平成23年度

国際航空旅客動態調査

－週間拡大結果－

国土交通省航空局

目 次

1. 調査概要	1
2. 調査内容	1
2. 1 調査対象	1
2. 2 調査実施時期	3
2. 3 目標サンプル数	4
2. 4 アンケート調査票	6
2. 5 調査方法	6
3. 回収結果及び週間拡大	10
3. 1 回収結果	10
3. 2 週間拡大	10
4. 集計結果（週間値集計）	15
4. 1 出国日本人集計結果	17
1. 居住地	18
2. 性別	21
3. 年齢	21
4. 職業	22
5. 旅行目的	22
6. 業務目的旅客の出張頻度	23
7. 旅行形態	23
8. アクセス交通手段	24
9. 代表アクセス交通手段	25
10. 最終アクセス交通手段	26
11. 成田・関西・中部の国内線アクセス状況	27
12. 自宅・自宅外出発	28
13. アクセス所要時間	28
14. 空港選択理由	28
15. 最初の訪問国	29
16. 最終目的国	30
17. 帰国時出発国	31
18. 出国後の経由地	32
19. 出入国空港	33
20. 旅行日数	34
22. 年収	34
23. 座席クラス	35
24. 航空券の種類	35
25. 航空運賃	36
26. マイレージ利用	36

4. 2	出国外国人集計結果	37
1.	国籍	38
2.	性別	38
3.	年齢	39
4.	職業	39
5.	旅行目的	40
6.	旅行形態	40
7.	個人旅行者のグループ人数	40
8.	国内訪問地	41
9.	国内最終訪問地	43
10.	国内訪問地別宿泊日数	45
11.	滞在日数	47
12.	出入国空港	48
13.	最初の出発国	49
14.	最終目的国	50
15.	出国後の経由地	51
16.	アクセス交通手段	52
17.	代表アクセス交通手段	53
18.	最終アクセス交通手段	54
19.	旅行日数	54
20.	訪問国数	55
21.	空港選択理由	55
22.	年収	56
23.	座席クラス	56
24.	航空券の種類	56
25.	航空運賃	57
26.	マイレージ利用	57
4. 3	トランジット集計結果	58
1.	国籍	59
2.	性別	59
3.	年齢	59
4.	職業	59
5.	旅行目的	60
6.	旅行形態	60
7.	日本立寄り直前地	60
8.	日本立寄り直後地	60
9.	日本立寄り直前・直後地	61
10.	トランジット理由	65
11.	空港選択理由	65
12.	空港の往復利用・片道利用	65
4. 4	地域区分表	66

1. 調査概要

本報告書は、平成23年度に実施した「国際航空旅客動態調査」を週間データとしてとりまとめたものである。同調査では出国旅客及びトランジット旅客を対象として、個人属性・流動パターン等を項目としたアンケート調査を実施した。

なお本調査は総務省の一般統計であり、調査の実施にあたっては、以下の諸機関のご協力を頂いた。

- ・財務省（税関支署・税関出張所）
- ・法務省（入国管理局支局・出張所）
- ・厚生労働省（検疫所支所・出張所）
- ・空港管理事務所
- ・空港警察署・空港出張所
- ・成田国際空港株式会社
- ・関西国際空港株式会社
- ・中部国際空港株式会社
- ・空港ビル会社各位
- ・航空会社各位

2. 調査内容

2.1 調査対象

調査実施期間中に成田国際空港をはじめとする下記の25空港^(注1)から国際定期路線^(注2)を利用して出国した日本人・外国人旅客及びトランジット（通過・乗換）旅客^(注3)を対象とした。（図表2-1）

■ 出国旅客（日本人・外国人）

- | | | | |
|---------------|--------------|-----------|-------------|
| 1) 成田国際空港 | 2) 関西国際空港 | 3) 中部国際空港 | 4) 新千歳空港 |
| 5) 青森空港 | 6) 仙台空港 | 7) 秋田空港 | 8) 百里(茨城)空港 |
| 9) 東京国際(羽田)空港 | 10) 新潟空港 | 11) 富山空港 | 12) 小松空港 |
| 13) 静岡空港 | 14) 美保(米子)空港 | 15) 岡山空港 | 16) 広島空港 |
| 17) 高松空港 | 18) 松山空港 | 19) 福岡空港 | 20) 北九州空港 |
| 21) 長崎空港 | 22) 熊本空港 | 23) 宮崎空港 | 24) 鹿児島空港 |
| 25) 那覇空港 | | | |

■ トランジット旅客

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|---------------|
| 1) 成田国際空港 | 2) 関西国際空港 | 3) 中部国際空港 | 4) 東京国際(羽田)空港 |
|-----------|-----------|-----------|---------------|

注1：例年国際定期便が就航している旭川空港、函館空港、福島空港及び大分空港については、東日本大震災の影響により、調査期間中に国際定期便が就航しなかったため、調査の実施を見送った。

注2：百里空港や高松空港で運航しているプログラムチャーター便など定期的に運航している便は調査対象とした。

注3：トランジット旅客とは出国手続きすることなく、同じ便名のスルー便に乗り継ぐ旅客（通過旅客）、あるいは異なる便に乗り換える旅客（乗換旅客）のこと。わが国ではトランジット旅客の99%以上が成田、関西、中部空港のいずれかを利用している（平成23年度実績）ため、この3空港のみでトランジット旅客調査を実施している。

図表 2-1 調査対象空港



図表 2-2 調査対象空港の概要

空 港	種 別 (注 1)	管 理 者	国際線就航 都市数 (注 2)	出発便数 (注 2) (便 / 週)	本調査開始年
1. 成 田	会社管理	成田国際空港株式会社	97	1,441	昭和62年
2. 関 西	会社管理	関西国際空港株式会社	55	551	昭和62年(注3)
3. 中 部	会社管理	中部国際空港株式会社	31	291	昭和62年(注3)
4. 新千歳	国管理	国土交通大臣	9	49	昭和62年
5. 青 森	地方管理	青森県	1	4	平成7年
6. 仙 台	国管理	国土交通大臣	7	18	平成3年
7. 秋 田	特定地方管理	秋田県	1	3	平成15年
8. 百 里	地方管理	茨城県	1	9	平成22年
9. 新 潟	国管理	国土交通大臣	6	16	昭和62年
10. 羽 田	国管理	国土交通大臣	4	126	昭和62年(注4)
11. 富 山	地方管理	富山県	4	9	平成5年
12. 小 松	共 用	防衛大臣	3	10	昭和62年
13. 静 岡	地方管理	静岡県	2	18	平成21年
14. 美 保	共 用	防衛大臣	1	3	平成13年
15. 岡 山	地方管理	岡山県	5	19	平成3年
16. 広 島	国管理	国土交通大臣	6	30	平成3年
17. 高 松	国管理	国土交通大臣	1	3	平成5年
18. 松 山	国管理	国土交通大臣	2	5	平成7年
19. 福 岡	国管理	国土交通大臣	18	151	昭和62年
20. 北九州	国管理	国土交通大臣	1	3	平成19年
21. 長 崎	国管理	国土交通大臣	2	2	昭和62年
22. 熊 本	国管理	国土交通大臣	1	3	昭和62年(注4)
23. 宮 崎	国管理	国土交通大臣	2	5	平成13年
24. 鹿 児 島	国管理	国土交通大臣	2	5	昭和62年
25. 那 覇	国管理	国土交通大臣	4	32	昭和62年

注 1 : 種別は調査実施時点のもの

注 2 : 国際線就航都市数および出発便数は平成22年8月時点の実績

注 3 : 関西の平成5年以前は伊丹空港、中部の平成16年以前は名古屋空港でそれぞれ実施した。

注 4 : 北九州の平成20年、羽田の平成15年、熊本の平成9年～15年、大分の平成9年は国際定期便
が就航していなかったため、調査を実施していない。

2.3 目標サンプル数

統計的な有意性を考慮して、1回の調査につき空港毎の目標サンプル数を図表2-5のように設定した。1回分の合計目標サンプル数はピーク時が15,840票（出国旅客14,420票、トランジット旅客1,420票）、オフピーク時が15,900票（出国旅客14,480票、トランジット旅客1,190票）、2回の調査で31,740票となり、平均抽出率は約3.0%となる。

空港別の目標サンプル数を求める手順は次の通りである。まず、統計的に妥当な拡大が可能であるための抽出率 r は下式から求められる。

$$RSD = K \times \sqrt{(ZK - 1) \times \frac{1 - r}{r} \times \frac{1}{N}}$$

RSD : 相対誤差

K : 信頼区間の定数

(信頼度 95% のとき 1.96 ・ 信頼度 90% のとき 1.64)

ZK : カテゴリー数

r : 抽出率

N : 母集団総数

ここで、上式の信頼度 K ・ 相対誤差 RSD ・ カテゴリー数 ZK を空港ごとに下表(図表2-3)のように設定した。

図表 2-3 抽出率算定指標

【出国旅客】

空 港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成田・羽田	95%	0.20	目的 2 × 国籍 2 × 発地 4 × 行先 2 = 32
関西・中部	95%	0.20	目的 2 × 国籍 2 × 発地 3 × 行先 2 = 24
福 岡	90%	0.20	目的 2 × 国籍 2 × 発地 3 × 行先 1 = 12
そ の 他	90%	0.20	目的 1 × 国籍 2 × 発地 3 × 行先 1 = 6

【トランジット旅客】

空 港	信頼度	相対誤差 RSD	カテゴリー数 ZK
成 田	95%	0.20	目的 2 × 国籍 2 × 行先 2 = 8
関西・中部・羽田	95%	0.20	目的 2 × 国籍 1 × 行先 2 = 4

注 1. 目的は「観光」「その他」の2区分とした。ただし「その他」空港は観光目的の旅客が大半を占めることから1区分とした。

注 2. 出国旅客の国籍は「日本人」「外国人」の2区分とした。またトランジットの国籍は、成田については「アジア」「欧米」の2区分、関西・中部・羽田については欧米国籍中心となっていることから、1区分とした。

注 3. 発地の区分は以下のように設定した。

- ・ 成田・羽田空港：首都圏／北海道・東北／北陸・中部／その他（4区分）
- ・ 成田・羽田空港以外：空港所在県／周辺県／その他（3区分）

注 4. 行先は「アジア」「欧米」の2区分とした。なお成田・関西・中部・羽田以外の空港はアジア方面の旅客が大半を占めることから、1区分とした。

なお地方空港のように1週当たりの便数の少ない空港で前記算定式を用いて抽出率 r を算定すると、1 便当たりの旅客に対する抽出率が50%近くになってしまう。しかし、もともと旅客の特性に偏りのある特定の1 便に対してだけ抽出率を高く設定しても、年間の流動を把握するという点ではあまり意味がない。そこで1 便当たりの目標サンプル数の上限を定めている。

1 便当たりの目標サンプル数の上限は、投入する調査員の数等から決まる調査の効率等を勘案して30サンプルとする。抽出率算定式を用いて算定されるサンプル数Fと1 便当たりの目標サンプル数の上限より算定されるサンプル数Hとを比較して、小さい方の数を採用し、さらに日本人・外国人比率を考慮して最終サンプル数K及びLを設定する。

図表 2-4 空港別目標サンプル数の算定（1週間当たり）

【出国旅客】													
■出国旅客（ピーク時調査）													
空 港	注1 平成22年 出国者数 (人/年)	B 平均 出国者数 (人/週)	C K (信頼度)	D ZK (カテゴリ)	E 抽出率 (%)	F B*E (人/週)	注2 G 発便数 (便/週)	H G*30 (人/週)	I 注3 サンプル数 (人/週)	J 注1 日本人 割合 (%)	K 注4 日本人 サンプル数 (人/週)	L 注4 外国人 サンプル数 (人/週)	M 目標 サンプル数 (人/週)
1. 成 田	13,087,718	250,997	1.96	32	1.2	2,942	(1,430)	42,900	2,942	66.6%	1,960	980	2,940
2. 関 西	5,085,297	97,526	1.96	24	2.2	2,160	(589)	17,670	2,160	65.9%	1,420	740	2,160
3. 中 部	2,118,913	40,637	1.96	24	5.2	2,095	(268)	8,040	2,095	77.4%	1,620	480	2,100
4. 新千歳	470,683	9,027	1.64	6	3.6	324	50	1,500	324	24.2%	80	240	320
5. 青 森	24,103	462	1.64	6	42.1	195	3	90	90	38.5%	30	60	90
6. 仙 台	138,344	2,653	1.64	6	11.2	298	7	210	210	56.3%	120	90	210
7. 秋 田	23,879	458	1.64	6	42.3	194	3	90	90	36.2%	30	60	90
8. 百 里	43,574	836	1.64	6	28.7	240	3	90	90	46.7%	40	50	90
9. 羽 田	1,931,006	37,033	1.96	32	7.4	2,756	355	10,650	2,756	61.8%	1,700	1,060	2,760
10. 新 潟	100,002	1,918	1.64	6	14.9	286	17	510	286	71.0%	200	90	290
11. 富 山	50,732	973	1.64	6	25.7	250	9	270	250	47.1%	120	130	250
12. 小 松	54,395	1,043	1.64	6	24.4	254	11	330	254	60.9%	150	100	250
13. 静 岡	121,669	2,333	1.64	6	12.6	294	14	420	294	48.6%	140	150	290
14. 美 保	16,652	319	1.64	6	51.3	164	3	90	90	59.1%	50	40	90
15. 岡 山	118,444	2,272	1.64	6	12.9	293	19	570	293	82.1%	240	50	290
16. 広 島	161,055	3,089	1.64	6	9.8	303	30	900	303	77.0%	230	70	300
17. 高 松	21,019	403	1.64	6	45.5	183	5	150	150	77.5%	120	30	150
18. 松 山	28,202	541	1.64	6	38.3	207	5	150	150	71.0%	110	40	150
19. 福 岡	1,227,104	23,534	1.64	12	3.0	717	(148)	4,440	717	59.6%	430	290	720
20. 北九州	30,969	594	1.64	6	36.1	215	3	90	90	23.5%	20	70	90
21. 長 崎	19,453	373	1.64	6	47.4	177	2	60	60	50.0%	30	30	60
22. 熊 本	19,390	372	1.64	6	47.5	177	3	90	90	49.4%	40	50	90
23. 宮 崎	33,635	645	1.64	6	34.3	221	5	150	150	33.3%	50	100	150
24. 鹿児島	39,956	766	1.64	6	30.5	234	6	180	180	54.8%	100	80	180
25. 那 覇	193,405	3,709	1.64	6	8.3	308	32	960	308	23.5%	70	240	310
合 計	25,159,599	482,513	-	-	3.0	15,486	3,020	90,600	14,423	63.4%	9,100	5,320	14,420
												サンプル率	3.0
■出国旅客（オフピーク時調査）													
8. 百 里	43,574	836	1.64	6	28.7	240	5	150	150	46.7%	70	80	150

注1：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数の合計値
注2：平成23年7月時刻表より集計
注3：FとHとのうち小さいサンプル数により決定
注4：入国管理局ホームページに掲載されている月別出国者数（平成21年10月～平成22年3月：直近の6ヶ月間）の日本人割合
注5：10サンプル未満は切上げて10とし、その他は10未満を四捨五入する。
注6：網がけはピーク時調査の設定から変更した箇所を指す。

【トランジット旅客】							
空 港	注1 平成22年 トランジット 旅客数(片側) (人/年)	平均 トランジット 旅客数 (人/週)	K (信頼度)	ZK (カテゴリ)	抽出率 (%)	注2 目標 サンプル数 (人/週)	
1. 成 田	3,013,562	57,794	1.96	8	1.1	660	
2. 関 西	131,529	2,522	1.96	4	10.3	260	
3. 中 部	150,200	2,881	1.96	4	9.1	260	
4. 羽 田	-	1,131	1.96	4	20.3	230	
合 計	3,295,291	64,328	-	-	2.2	1,410	

注1：空港管理状況調査（国土交通省）より
羽田空港実績値は本年度ピーク時調査期間中のもを用いた。
注2：10サンプル未満四捨五入

2. 4 アンケート調査票

平成22年度国際航空旅客動態調査を参考に、課題等を修正した上で調査票を作成し、性別・年齢等の個人属性をはじめ旅行目的・国内及び国際流動パターン・空港選択理由等について調査を行った。

アンケート調査票は、日本人旅客用・外国人旅客用・トランジット旅客用を作成し、外国人旅客用及びトランジット旅客用の調査票については、図表2-5に示す15カ国語に翻訳したものをを用いて調査を行った。

図表2-6参照に日本人旅客用アンケート用紙、図表2-7に外国人旅客用アンケート用紙(日本語訳)、図表2-8にトランジット旅客用アンケート用紙(日本語訳)をそれぞれ掲載する。

図表2-5 アンケート調査票対応言語

調査票	対応言語
出国日本人旅客用	日本語
出国外国人旅客用 トランジット旅客用	英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・ロシア語・スペイン語・ポルトガル語・インドネシア語・タイ語・ベトナム語・フィリピン語・アラビア語および日本語(15ヶ国語)

2. 5 調査方法

調査実施期間に調査対象空港を利用した出国及びトランジット旅客に対し、出国手続き後の待合室及びサテライト等において、以下の方法により調査を行った。

① 日本人旅客

日本語の調査票により調査員が面接して質問し、その結果を調査員が調査票に記入する方法を原則とした。

なお、一部のラウンジ利用者に対しては入口付近で調査票を配布し、記入後、ラウンジ内部に設置した回収箱に投函してもらう方式によった。また、一部のラウンジでは内部に調査票を設置し、被調査者自ら回答し、回収箱に投函してもらう方式で行った。

② 外国人旅客

被調査者に自らが最も回答しやすい調査票を後述する15カ国語の調査票の中から選択してもらい、被調査者自ら記入する方式によった。また、対応する調査員は原則として外国語(英語、韓国語、中国語)の会話が可能な者とした。

海外旅行についてのお伺い

国土交通省 航空局

現在、国土交通省では海外へ旅行される方の実態調査を行っています。この調査は、海外へ旅行される日本人の方及び外国人旅行客の旅行の姿態を調査し、今後の航空行政の基礎資料とします。この調査の結果は統計的に処理し、個人のお名前を出したりしてご迷惑をおかけすることはありません。ご出願の際のあわただしい中、誠に恐れますが、わずかな時間ですが、お協力をお願いいたします。

【該当する番号に○印を付けるか、または空欄にご記入下さい】

問1	出発地名をご記入下さい。 便名：_____ (記入例：J L 9 9 9)
問2	座席のクラスに○印を付けて下さい。 1. エコノミー 2. プレミアムエコノミー 3. ビジネス 4. ファースト
問3	あなたの住所をご記入下さい。 (海外居住の方は右の*印を○印で囲んだ上、今回の日本での主な滞在地をお知らせ下さい) 都道府県 _____ 市 _____ 区 _____ 町 _____ 丁目 _____ 番 _____ 号 _____ *海外居住 _____
問4	①今回の旅行の目的は何ですか？(主な目的1つに○印を付けて下さい) 1. 観光・レジャー 2. 家族・知人の訪問 3. 業務(以下の問4②の設問にもお答え下さい) 4. 研修・学会等 5. 留学 6. 海外居住地への帰国(業務目的を除く) 7. その他 ②問4①で「3. 業務」を選択された方は、以下の設問(業種・事業段階・出張頻度)にもお答え下さい。 ●業種 【製造業】 1. 食品 2. 繊維 3. 医薬品 4. 一般機器 5. 電子部品 6. 電気機器 7. 輸送機械 8. 化学品 9. 金属 10. その他製造 【非製造業】 11. 卸・小売り 12. 建設 13. 運輸・通信 14. 情報 15. 金融 16. サービス業 17. 農林水産 18. その他 ●事業段階 1. 企画・調査 2. 立上げ段階 3. 一般業務 4. その他 ●出張頻度(今回の主な訪問国への過去一半年間の訪問回数) _____ 回
問5	今回の旅行で自宅から空港まで利用した交通機関の全てに○印を付けて下さい。 (国内線飛行機を利用された方は、国内線の出発空港と到着空港をご記入下さい) 1. 乗用車 2. タクシー・ハイヤー 3. 空港直行バス等 4. 高速バス(空港直付バス以外)等 5. 貸切バス 6. 路線バス 7. 成田エクスプレス(成田のみ) 8. 京成スカイライナー(成田のみ) 9. JRはるか(関西のみ) 10. 南海トラビート(関西のみ) 11. 新幹線 12. その他JR 13. その他私鉄・地下鉄 14. モノレール 15. 旅客船・フェリー 16. 国内線飛行機 ↑ (国内線出発空港) _____ (国内線到着空港) ※1. 主要都市から空港まで運行するバス(例：東京駅・成田空港) ※2. 主要都市間を高速道路を利用して運行するバス(例：大阪駅・東京駅)
問6	今日は、自宅(現住所地)からいらつしやいましたか？ (旅行会社等に書かれた方でも今自宅から書かれた方は「はい」を選択して下さい) 1. はい(問7へ進んで下さい) 2. いいえ(裏面の問8へ進んで下さい)
問7	問6で「1. はい」と書きた方にお伺いします。今日の自宅から空港までの所要時間をご記入下さい。 (ただし、途中、用事で立ち寄られた時間は除いて下さい) 時間 _____ 分

【調査員記入欄】

調査員 No. _____
01 成田 02 関西 03 千葉 04 新潟 05 羽田 06 中部 07 小松 08 福岡 09 熊本 10 長崎 11 鹿児島 12 那覇 14 旭川 17 函館
18 秋田 20 仙台 22 広島 24 高松 25 松山 27 北九州 28 大分 29 宮崎 36 青森 42 富山 49 岡山 79 美保 79 福岡 91 静岡 92 茨城

裏に進んで下さい

図表2-6 日本人旅客用アンケート用紙

問8	今回の旅行で空港をご利用になる理由は次のどれですか？(該当するものすべてに○印を付けて下さい) 1. 自宅から空港まで来るのが便利だから 2. 出発したい日に出ている便が当空港であったから 3. 目的地へは当空港の便がなかったから 4. 旅行会社で用意した航空券(パッケージツアー含む)が当空港であったから 5. 海外へ出る前に当空港周辺に立ち寄る用事があったから 6. 当空港経由の安いキップが手に入ったから 7. その他 _____
問9	今回の旅行についてお答え下さい。 ①日本出国後に訪問される予定の都市名をご記入 出羽 _____ 経由空港名 (_____) また、以下に該当する方は経由空港名をご記入 最初の訪問都市 (_____) 第2の訪問都市 (_____) 第3の訪問都市 (_____) 第4の訪問都市 (_____) 第5の訪問都市 (_____) 第6の訪問都市 (_____) 帰国時の出発都市 (_____) 経由空港名がわからない場合は都市名をご記入下さい。 ※第2～第6の訪問都市がない場合は未記入で構いません。 ※5都市以上訪問される場合は主要な5都市をご記入下さい。
問10	②帰国時も当空港を利用されますか？(当空港で入国手続きをされますか？) 1. はい 2. いいえ(入国空港名(国別)： _____) (問4①で旅行目的が「5. 留学」あるいは「6. 海外居住地への帰国」と書きた方は回答不要です)
問11	③今回の旅行は総計で何日ですか？ _____ 日 ④今回の旅行は団体旅行ですか？ 1. はい 2. いいえ、個人で旅行
問12	⑤あなたの航空券は次のどれですか？(該当するものに○印を付けて下さい) 1. 往復航空券 2. 往復航空券(パッケージツアーに含まれる) 3. 片道航空券
問13	⑥あなた一人分の航空券の料金をご記入下さい。(空港使用料や燃油リザーブチャージ込みの料金をご記入下さい。また、団体旅行・パッケージツアーの方は参加代金をご記入下さい。) 料金は： _____ 円 ⑦あなたの性別に○印を付けて下さい。 1. 男 2. 女 ⑧あなたの年齢をご記入下さい。 _____ 歳 ⑨あなたの職業に○印を付けて下さい。 1. 会社員 2. 公務員 3. 専門・自由業 4. 自営業 5. 農林・漁業 6. 主婦・家事手伝い 7. 学生 8. 無職 9. その他 ⑩お答えなければ、あなたの年収(税込み)に○印を付けて下さい。 1. なし 2. 200万円未満 3. 200～399万円 4. 400～599万円 5. 600～799万円 6. 800～999万円 7. 1,000～1,999万円 8. 2,000万円以上

【ご協力ありがとうございます。】

図表 2-8 トランジット旅客用アンケート用紙（日本語訳）

トランジット・日本語

海外旅行についてのお伺い

国土交通省 航空局

現在、国土交通省では海外へ旅行される方の実態調査を行っております。この調査は日本の国際空港で乗り継ぎ（トランジット／トランスファー）される旅客の実態を調査し、今後の航空行政の基礎資料とするものです。この調査の結果は統計的に処理し、個人のお名前を出したりしてご迷惑をおかけすることは一切ございません。ご出発間際の慌ただしい中、誠に恐れ入りますが、わずかな時間ですので是非ご協力をお願い致します。

★該当する番号に○印をつけるか、または空欄にご記入下さい。

問 1	今回の旅行の主な目的は何ですか？ （主なもの <u>1つ</u> に○印を付けて下さい）	1. 観光・レジャー 2. 家族・知人の訪問 3. 業務 4. 研修・学会等 5. 留学 6. その他
問 2	今回の旅行は団体旅行ですか？	1. はい 2. いいえ、個人で旅行
問 3	①当空港へ来る直前に出国した（出国手続きをした）国・都市名をご記入下さい。	国 名：_____ 都市名：_____
	②当空港へ来る直前に、どこかで経由しましたか？	1. はい→→→経由空港名：_____ 2. いいえ
問 4	到着便名をご記入下さい。	便 名：_____（記入例：J L 9 9 9）
問 5	①当空港を出発した後、最初に入国する（入国手続きをする）国・都市名をご記入下さい。	国 名：_____ 都市名：_____
	②当空港を出発直後、どこかで経由しますか？	1. はい→→→経由空港名：_____ 2. いいえ
問 6	出発便名をご記入下さい。	便 名：_____（記入例：J L 9 9 9）
問 7	①今回の旅行で乗り継ぎする理由は次のどれですか？	1. 直行便がないから 2. 直行便はあるが、予約ができなかったから 3. 直行便をとることもできたが、他の理由があったから
	②乗り継ぎ空港として当空港をご利用になる理由は、次のどれですか？ （該当するもの <u>すべて</u> に○印を付けて下さい）	1. 希望時刻に到着できるから 2. 乗り継ぎ時間が短いから 3. 当空港で乗り継いだ方が安いので 4. 旅行会社が用意した航空券（パッケージツアー含む）が当空港経由だったから 5. 当空港で買物等の用事をしたいので 6. 当空港の乗り継ぎが快適だから（乗り継ぎ施設が充実しているからなど） 7. 目的地までの便が当空港経由しかないから 8. 特に理由はない 9. その他（_____）
	③当空港での乗り継ぎ時間はどれくらいですか？	1. 1時間未満 2. 1時間以上2時間未満 3. 2時間以上3時間未満 4. 3時間以上4時間未満 5. 4時間以上5時間未満 6. 5時間以上6時間未満 7. 6時間以上12時間未満 8. 12時間以上
問 8	今回の旅行は行き帰りともに当空港を経由しましたか（する予定ですか）？	1. 当空港を経由 2. 別の空港を経由 3. 経由せず直行便を利用 4. 片道みの旅行（長期出張・留学等）
問 9	あなたの国籍をご記入下さい。	_____
問 10	あなたの性別に○印を付けて下さい。	1. 男 2. 女
問 11	あなたの年齢をご記入下さい。	_____ 歳
問 12	あなたの職業に○印を付けて下さい。	1. 会社員 2. 公務員 3. 専門・自由業 4. 自営業 5. 農林漁業 6. 主婦・家事手伝い 7. 学生 8. 無職 9. その他

《ご協力ありがとうございました。》

《調査員記入欄》 調査日 _____ 月 _____ 日 調査時間 _____ : _____ 調査員 NO. _____ 01 成田 02 関西 05 羽田 06 中部

3. 回収結果及び週間拡大

3. 1 回収結果

各空港の8月及び11月分の目標サンプル数に対する獲得サンプル数は図表3-1・図表3-2・図表3-3の通りとなった。

また回収結果についての相対誤差を2.3で示した式に基づいて算定した結果を図表3-4に示す。

調査対象週の実際の旅客数は法務省入国管理局及び各航空会社から入手したものである。

ここで獲得サンプルとは、回収サンプルから無効サンプルを除いた残りのサンプルであり、無効サンプルとは、調査票に性別年齢等の記入があっても解析作業上重要な解析対象項目（例えば旅客OD）が不明なデータをいう。

全空港の旅客総数で見ると、出国旅客・トランジット旅客ともに獲得サンプル数が目標サンプル数を概ね上回っている（出国旅客達成率122.2%・トランジット旅客達成率98.7%）が、地方空港においては達成率の低い空港も見られる。

目標サンプル数を確保できなかった理由を以下に挙げる。

- ①年平均旅客数推計値に比べ、調査対象週の旅客数が少なかった。
- ②調査対象週の旅客数は年平均旅客数を上回ったが、調査対象便（日）の旅客数が少なかった。

また獲得サンプル数が目標サンプル数を上回った空港でも、旅客実績が調査前設定数を上回ることにより獲得サンプル率が下がり、結果的に相対誤差が大きくなることもある。これらのことから、本調査データを利用する際には誤差を含んでいることに留意する必要がある。

3. 2 週間拡大

8月・11月それぞれの実施分について、「空港別」「日本人・外国人・トランジット別」「出発便行先都市別（110都市）」に層別化し、各層毎に拡大率を設定しサンプルデータを拡大した。

図表3-1 空港別獲得サンプル数・平均拡大率（ピーク時：8月）

<出国旅客>

空港名	国籍	A 目 標 サンプル数 (人/週)	B 獲 得 サンプル数 (人/週)	B/A 目 標 サンプル数 達成率(%)	C 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/C 獲 得 サンプル率 (%)	C/B 平 均 拡大係数
1. 成 田	日本人	1,960	2,921	149.0	154,582	1.9	52.9
	外国人	980	1,081	110.3	59,973	1.8	55.5
	計	2,940	4,002	136.1	214,555	1.9	53.6
2. 関 西	日本人	1,420	1,794	126.3	68,237	2.6	38.0
	外国人	740	835	112.8	35,090	2.4	42.0
	計	2,160	2,629	121.7	103,327	2.5	39.3
3. 中 部	日本人	1,620	1,938	119.6	30,375	6.4	15.7
	外国人	480	493	102.7	10,527	4.7	21.4
	計	2,100	2,431	115.8	40,902	5.9	16.8
4. 新千歳	日本人	80	116	145.0	2,702	4.3	23.3
	外国人	240	273	113.8	7,607	3.6	27.9
	計	320	389	121.6	10,309	3.8	26.5
5. 青 森	日本人	30	0	0.0	0	-	-
	外国人	60	0	0.0	0	-	-
	計	90	0	0.0	0	-	-
6. 仙 台	日本人	120	0	0.0	0	-	-
	外国人	90	0	0.0	0	-	-
	計	210	0	0.0	0	-	-
7. 秋 田	日本人	30	53	176.7	247	21.5	4.7
	外国人	60	52	86.7	138	37.7	2.7
	計	90	105	116.7	385	27.3	3.7
8. 百 里	日本人	40	62	155.0	240	25.8	3.9
	外国人	50	57	114.0	295	19.3	5.2
	計	90	119	132.2	535	22.2	4.5
9. 羽 田	日本人	1,700	2,019	118.8	56,867	3.6	28.2
	外国人	1,060	123	11.6	21,181	0.6	172.2
	計	2,760	2,142	77.6	78,048	2.7	36.4
10. 新 潟	日本人	200	268	134.0	1,695	15.8	6.3
	外国人	90	95	105.6	527	18.0	5.5
	計	290	363	125.2	2,222	16.3	6.1
11. 富 山	日本人	120	195	162.5	441	44.2	2.3
	外国人	130	116	89.2	177	65.5	1.5
	計	250	311	124.4	618	50.3	2.0
12. 小 松	日本人	150	202	134.7	950	21.3	4.7
	外国人	100	107	107.0	359	29.8	3.4
	計	250	309	123.6	1,309	23.6	4.2
13. 静 岡	日本人	140	184	131.4	1,411	13.0	7.7
	外国人	150	120	80.0	389	30.8	3.2
	計	290	304	104.8	1,800	16.9	5.9
14. 美 保	日本人	50	225	450.0	287	78.4	1.3
	外国人	40	51	127.5	83	61.4	1.6
	計	90	276	306.7	370	74.6	1.3
15. 岡 山	日本人	240	591	246.3	1,943	30.4	3.3
	外国人	50	171	342.0	620	27.6	3.6
	計	290	762	262.8	2,563	29.7	3.4
16. 広 島	日本人	230	269	117.0	2,622	10.3	9.7
	外国人	70	80	114.3	1,344	6.0	16.8
	計	300	349	116.3	3,966	8.8	11.4
17. 高 松	日本人	120	354	295.0	535	66.2	1.5
	外国人	30	164	546.7	249	65.9	1.5
	計	150	518	345.3	784	66.1	1.5
18. 松 山	日本人	110	146	132.7	498	29.3	3.4
	外国人	40	44	110.0	126	34.9	2.9
	計	150	190	126.7	624	30.4	3.3
19. 福 岡	日本人	430	502	116.7	14,392	3.5	28.7
	外国人	290	282	97.2	9,192	3.1	32.6
	計	720	784	108.9	23,584	3.3	30.1
20. 北九州	日本人	20	63	315.0	103	61.2	1.6
	外国人	70	142	202.9	289	49.1	2.0
	計	90	205	227.8	392	52.3	1.9
21. 長 崎	日本人	30	31	103.3	35	88.6	1.1
	外国人	30	48	160.0	61	78.7	1.3
	計	60	79	131.7	96	82.3	1.2
22. 熊 本	日本人	40	178	445.0	262	67.9	1.5
	外国人	50	50	100.0	64	78.1	1.3
	計	90	228	253.3	326	69.9	1.4
23. 宮 崎	日本人	50	78	156.0	219	35.6	2.8
	外国人	100	108	108.0	307	35.2	2.8
	計	150	186	124.0	526	35.4	2.8
24. 鹿児島	日本人	100	179	179.0	595	30.1	3.3
	外国人	80	67	83.8	179	37.4	2.7
	計	180	246	136.7	774	31.8	3.1
25. 那 覇	日本人	70	93	132.9	1,810	5.1	19.5
	外国人	240	259	107.9	4,249	6.1	16.4
	計	310	352	113.5	6,059	5.8	17.2
合 計	日本人	9,100	12,461	136.9	341,048	3.7	27.4
	外国人	5,320	4,818	90.6	153,026	3.1	31.8
	計	14,420	17,279	119.8	494,074	3.5	28.6

<トランジット旅客>

1. 成 田	670	762	113.7	51,651	1.5	67.8
2. 関 西	260	327	125.8	3,793	8.6	11.6
3. 中 部	260	295	113.5	2,066	14.3	7.0
4. 羽 田	230	103	44.8	1,090	9.4	10.6
合 計	1,420	1,487	104.7	58,600	2.5	39.4

図表3-2 空港別獲得サンプル数・平均拡大率（オフピーク時：11月）

<出国旅客>

空港名	国籍	A 目標 サンプル数 (人/週)	B 獲得 サンプル数 (人/週)	B/A 目標 サンプル数 達成率(%)	C 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/C 獲得 サンプル率 (%)	C/B 平均 拡大係数
1. 成田	日本人	1,960	2,666	136.0	149,767	1.8	56.2
	外国人	980	1,072	109.4	62,693	1.7	58.5
	計	2,940	3,738	127.1	212,460	1.8	56.8
2. 関西	日本人	1,420	1,707	120.2	65,713	2.6	38.5
	外国人	740	921	124.5	27,649	3.3	30.0
	計	2,160	2,628	121.7	93,362	2.8	35.5
3. 中部	日本人	1,620	1,970	121.6	31,965	6.2	16.2
	外国人	480	496	103.3	7,170	6.9	14.5
	計	2,100	2,466	117.4	39,135	6.3	15.9
4. 新千歳	日本人	80	168	210.0	3,365	5.0	20.0
	外国人	240	254	105.8	3,876	6.6	15.3
	計	320	422	131.9	7,241	5.8	17.2
5. 青森	日本人	30	58	193.3	250	23.2	4.3
	外国人	60	62	103.3	120	51.7	1.9
	計	90	120	133.3	370	32.4	3.1
6. 仙台	日本人	120	155	129.2	853	18.2	5.5
	外国人	90	109	121.1	283	38.5	2.6
	計	210	264	125.7	1,136	23.2	4.3
7. 秋田	日本人	30	58	193.3	262	22.1	4.5
	外国人	60	48	80.0	61	78.7	1.3
	計	90	106	117.8	323	32.8	3.0
8. 百里	日本人	70	78	111.4	278	28.1	3.6
	外国人	80	88	110.0	278	31.7	3.2
	計	150	166	110.7	556	29.9	3.3
9. 羽田	日本人	1,700	2,149	126.4	54,948	3.9	25.6
	外国人	1,060	1,108	104.5	17,377	6.4	15.7
	計	2,760	3,257	118.0	72,325	4.5	22.2
10. 新潟	日本人	200	243	121.5	1,556	15.6	6.4
	外国人	90	84	93.3	327	25.7	3.9
	計	290	327	112.8	1,883	17.4	5.8
11. 富山	日本人	120	225	187.5	507	44.4	2.3
	外国人	130	147	113.1	306	48.0	2.1
	計	250	372	148.8	813	45.8	2.2
12. 小松	日本人	150	212	141.3	747	28.4	3.5
	外国人	100	82	82.0	279	29.4	3.4
	計	250	294	117.6	1,026	28.7	3.5
13. 静岡	日本人	140	212	151.4	1,017	20.8	4.8
	外国人	150	107	71.3	318	33.6	3.0
	計	290	319	110.0	1,335	23.9	4.2
14. 美保	日本人	50	161	322.0	356	45.2	2.2
	外国人	40	57	142.5	97	58.8	1.7
	計	90	218	242.2	453	48.1	2.1
15. 岡山	日本人	240	526	219.2	1,518	34.7	2.9
	外国人	50	51	102.0	283	18.0	5.5
	計	290	577	199.0	1,801	32.0	3.1
16. 広島	日本人	230	248	107.8	3,048	8.1	12.3
	外国人	70	94	134.3	535	17.6	5.7
	計	300	342	114.0	3,583	9.5	10.5
17. 高松	日本人	120	279	232.5	459	60.8	1.6
	外国人	30	114	380.0	233	48.9	2.0
	計	150	393	262.0	692	56.8	1.8
18. 松山	日本人	110	140	127.3	443	31.6	3.2
	外国人	40	53	132.5	120	44.2	2.3
	計	150	193	128.7	563	34.3	2.9
19. 福岡	日本人	430	496	115.3	18,403	2.7	37.1
	外国人	290	305	105.2	8,628	3.5	28.3
	計	720	801	111.3	27,031	3.0	33.7
20. 北九州	日本人	20	38	190.0	115	33.0	3.0
	外国人	70	70	100.0	319	21.9	4.6
	計	90	108	120.0	434	24.9	4.0
21. 長崎	日本人	30	24	80.0	38	63.2	1.6
	外国人	30	46	153.3	72	63.9	1.6
	計	60	70	116.7	110	63.6	1.6
22. 熊本	日本人	40	60	150.0	163	36.8	2.7
	外国人	50	45	90.0	77	58.4	1.7
	計	90	105	116.7	240	43.8	2.3
23. 宮崎	日本人	50	119	238.0	410	29.0	3.4
	外国人	100	82	82.0	292	28.1	3.6
	計	150	201	134.0	702	28.6	3.5
24. 鹿児島	日本人	100	165	165.0	599	27.5	3.6
	外国人	80	85	106.3	218	39.0	2.6
	計	180	250	138.9	817	30.6	3.3
25. 那覇	日本人	70	72	102.9	1,317	5.5	18.3
	外国人	240	237	98.8	3,114	7.6	13.1
	計	310	309	99.7	4,431	7.0	14.3
合計	日本人	9,130	12,229	133.9	338,097	3.6	27.6
	外国人	5,350	5,817	108.7	134,725	4.3	23.2
	計	14,480	18,046	124.6	472,822	3.8	26.2

<トランジット旅客>

1. 成田	670	723	107.9	43,836	1.6	60.6
2. 関西	260	266	102.3	2,268	11.7	8.5
3. 中部	260	298	114.6	2,144	13.9	7.2
4. 羽田	230	30	13.0	83	36.1	2.8
合計	1,420	1,317	92.7	48,331	2.7	36.7

図表3-3 空港別獲得サンプル数・平均拡大率（8月+11月：2週間合計）

<出国旅客>

空港名	国籍	A 目標 サンプル数 (人/週)	B 獲得 サンプル数 (人/週)	B/A 目標 サンプル数 達成率(%)	C 拡大対象週 旅客数実績 (人/週)	B/C 獲得 サンプル率 (%)	C/B 平均 拡大係数
1. 成田	日本人	3,920	5,587	142.5	304,349	1.8	54.5
	外国人	1,960	2,153	109.8	122,666	1.8	57.0
	計	5,880	7,740	131.6	427,015	1.8	55.2
2. 関西	日本人	2,840	3,501	123.3	133,950	2.6	38.3
	外国人	1,480	1,756	118.6	62,739	2.8	35.7
	計	4,320	5,257	121.7	196,689	2.7	37.4
3. 中部	日本人	3,240	3,908	120.6	62,340	6.3	16.0
	外国人	960	989	103.0	17,697	5.6	17.9
	計	4,200	4,897	116.6	80,037	6.1	16.3
4. 新千歳	日本人	160	284	177.5	6,067	4.7	21.4
	外国人	480	527	109.8	11,483	4.6	21.8
	計	640	811	126.7	17,550	4.6	21.6
5. 青森	日本人	60	58	96.7	250	23.2	4.3
	外国人	120	62	51.7	120	51.7	1.9
	計	180	120	66.7	370	32.4	3.1
6. 仙台	日本人	240	155	64.6	853	18.2	5.5
	外国人	180	109	60.6	283	38.5	2.6
	計	420	264	62.9	1,136	23.2	4.3
7. 秋田	日本人	60	111	185.0	509	21.8	4.6
	外国人	120	100	83.3	199	50.3	2.0
	計	180	211	117.2	708	29.8	3.4
8. 百里	日本人	110	140	127.3	518	27.0	3.7
	外国人	130	145	111.5	573	25.3	4.0
	計	240	285	118.8	1,091	26.1	3.8
9. 羽田	日本人	3,400	4,168	122.6	111,815	3.7	26.8
	外国人	2,120	1,231	58.1	38,558	3.2	31.3
	計	5,520	5,399	97.8	150,373	3.6	27.9
10. 新潟	日本人	400	511	127.8	3,251	15.7	6.4
	外国人	180	179	99.4	854	21.0	4.8
	計	580	690	119.0	4,105	16.8	5.9
11. 富山	日本人	240	420	175.0	948	44.3	2.3
	外国人	260	263	101.2	483	54.5	1.8
	計	500	683	136.6	1,431	47.7	2.1
12. 小松	日本人	300	414	138.0	1,697	24.4	4.1
	外国人	200	189	94.5	638	29.6	3.4
	計	500	603	120.6	2,335	25.8	3.9
13. 静岡	日本人	280	396	141.4	2,428	16.3	6.1
	外国人	300	227	75.7	707	32.1	3.1
	計	580	623	107.4	3,135	19.9	5.0
14. 美保	日本人	100	386	386.0	643	60.0	1.7
	外国人	80	108	135.0	180	60.0	1.7
	計	180	494	274.4	823	60.0	1.7
15. 岡山	日本人	480	1,117	232.7	3,461	32.3	3.1
	外国人	100	222	222.0	903	24.6	4.1
	計	580	1,339	230.9	4,364	30.7	3.3
16. 広島	日本人	460	517	112.4	5,670	9.1	11.0
	外国人	140	174	124.3	1,879	9.3	10.8
	計	600	691	115.2	7,549	9.2	10.9
17. 高松	日本人	240	633	263.8	994	63.7	1.6
	外国人	60	278	463.3	482	57.7	1.7
	計	300	911	303.7	1,476	61.7	1.6
18. 松山	日本人	220	286	130.0	941	30.4	3.3
	外国人	80	97	121.3	246	39.4	2.5
	計	300	383	127.7	1,187	32.3	3.1
19. 福岡	日本人	860	998	116.0	32,795	3.0	32.9
	外国人	580	587	101.2	17,820	3.3	30.4
	計	1,440	1,585	110.1	50,615	3.1	31.9
20. 北九州	日本人	40	101	252.5	218	46.3	2.2
	外国人	140	212	151.4	608	34.9	2.9
	計	180	313	173.9	826	37.9	2.6
21. 長崎	日本人	60	55	91.7	73	75.3	1.3
	外国人	60	94	156.7	133	70.7	1.4
	計	120	149	124.2	206	72.3	1.4
22. 熊本	日本人	80	238	297.5	425	56.0	1.8
	外国人	100	95	95.0	141	67.4	1.5
	計	180	333	185.0	566	58.8	1.7
23. 宮崎	日本人	100	197	197.0	629	31.3	3.2
	外国人	200	190	95.0	599	31.7	3.2
	計	300	387	129.0	1,228	31.5	3.2
24. 鹿児島	日本人	200	344	172.0	1,194	28.8	3.5
	外国人	160	152	95.0	397	38.3	2.6
	計	360	496	137.8	1,591	31.2	3.2
25. 那覇	日本人	140	165	117.9	3,127	5.3	19.0
	外国人	480	496	103.3	7,363	6.7	14.8
	計	620	661	106.6	10,490	6.3	15.9
合計	日本人	18,230	24,690	135.4	679,145	3.6	27.5
	外国人	10,670	10,635	99.7	287,751	3.7	27.1
	計	28,900	35,325	122.2	966,896	3.7	27.4

<トランジット旅客>

1. 成田	1,340	1,485	110.8	95,487	1.6	64.3
2. 関西	520	593	114.0	6,061	9.8	10.2
3. 中部	520	593	114.0	4,210	14.1	7.1
4. 羽田	460	133	28.9	1,173	11.3	8.8
合計	2,840	2,804	98.7	106,931	2.6	38.1

図表3-4 相対誤差(ピーク時・オフピーク時の2週間合計値を母数とした場合)

■出国日本人

空 港	旅客数 (人/2週)	サンプル数 (人/2週)	サンプル率 (%)	信頼区間 (%)	カテゴリ数	相対誤差 (%)
1. 成 田	304,349	5,587	1.8	95	32	14.5
2. 関 西	133,950	3,501	2.6	95	24	15.7
3. 中 部	62,340	3,908	6.3	95	24	14.6
4. 新千歳	6,067	284	4.7	90	6	21.2
5. 青 森	250	58	23.2	90	6	42.2
6. 仙 台	853	155	18.2	90	6	26.6
7. 秋 田	509	111	21.8	90	6	30.8
8. 百 里	518	140	27.0	90	6	26.5
9. 羽 田	111,815	4,168	3.7	95	32	16.6
10. 新 潟	3,251	511	15.7	90	6	14.9
11. 富 山	948	420	44.3	90	6	13.4
12. 小 松	1,697	414	24.4	90	6	15.7
13. 静 岡	2,428	396	40.5	90	6	15.8
14. 美 保	643	386	60.0	90	6	11.8
15. 岡 山	3,461	1,117	32.3	90	6	9.0
16. 広 島	5,670	517	9.1	90	6	15.4
17. 高 松	994	633	63.7	90	6	8.8
18. 松 山	941	286	30.4	90	6	18.1
19. 福 岡	32,795	998	3.0	90	12	17.0
20. 北九州	218	101	40.5	90	6	15.8
21. 長 崎	73	55	75.3	90	6	24.6
22. 熊 本	425	238	56.0	90	6	15.8
23. 宮 崎	629	197	31.3	90	6	21.7
24. 鹿児島	1,194	344	28.8	90	6	16.7
25. 那 覇	3,127	165	5.3	90	8	32.9
合 計	679,145	24,690	3.6	-	-	-

■出国外国人

空 港	旅客数 (人/2週)	サンプル数 (人/2週)	サンプル率 (%)	信頼区間 (%)	カテゴリ数	相対誤差 (%)
1. 成 田	122,666	2,153	1.8	95	32	23.3
2. 関 西	62,739	1,756	2.8	95	24	22.1
3. 中 部	17,697	989	5.6	95	24	29.0
4. 新千歳	11,483	527	4.6	90	6	15.6
5. 青 森	120	62	51.7	90	6	32.4
6. 仙 台	283	109	38.5	90	6	27.5
7. 秋 田	199	100	50.3	90	6	25.9
8. 百 里	573	145	25.3	90	6	26.3
9. 羽 田	38,558	1,231	3.2	95	32	30.6
10. 新 潟	854	179	21.0	90	6	24.4
11. 富 山	483	263	54.5	90	6	15.3
12. 小 松	638	189	29.6	90	6	22.4
13. 静 岡	707	227	40.5	90	6	15.8
14. 美 保	180	108	60.0	90	6	22.3
15. 岡 山	903	222	24.6	90	6	21.4
16. 広 島	1,879	174	9.3	90	6	26.5
17. 高 松	482	278	57.7	90	6	14.3
18. 松 山	246	97	39.4	90	6	29.0
19. 福 岡	17,820	587	3.3	90	12	22.1
20. 北九州	608	212	40.5	90	6	15.8
21. 長 崎	133	94	70.7	90	6	20.5
22. 熊 本	141	95	67.4	90	6	21.5
23. 宮 崎	599	190	31.7	90	6	22.0
24. 鹿児島	397	152	38.3	90	6	23.4
25. 那 覇	7,363	496	6.7	90	8	18.8
合 計	287,751	10,635	3.7	-	-	-

■トランジット

空 港	旅客数 (人/2週)	サンプル数 (人/2週)	サンプル率 (%)	信頼区間 (%)	カテゴリ数	相対誤差 (%)
1. 成 田	95,487	1,485	1.6	95	8	13.4
2. 関 西	6,061	593	9.8	95	4	13.2
3. 中 部	4,210	593	14.1	95	4	12.9
4. 羽 田	1,173	133	11.3	95	4	27.7
合 計	106,931	2,804	2.6	-	-	-

注：ピーク時・オフピーク時の2週間合計値を母数として計算した。